

ビジョンの実現をめざしてこれから進める戦略ってどの

(戦略の体系)

福井の将来像を実現するための戦略を示します。5つの「活」により、大転換期にある福井の「活路」を開いていきます。

I 人が生きる (活躍)

「ふるさと福井」への誇りと愛着を持ち、自らの将来に「希望」を持ってグローバルな視野で行動する人材を育てます。県民一人ひとりが行動力を発揮する「県民活躍社会」を創出し、時代の転換期をリードします。

I-1 「人づくり」先進福井

1 福井流の学力・体力を活かし次をめざす学校教育

- 「外」の知見を学校に活かす「オープンネットワーク教育」を広げ、「挑戦力」を持つ人材を育成
- 「幼児教育」の充実など、幼少期から青年期までの接続を重視した教育を推進
- グローバル時代をリードする福井人を育てる「国際教育」、「情報教育」、「サイエンス教育」
- 福井の先人や歴史を通して生きる姿勢、行動力を学ぶ「ふるさと教育」の推進



2 体験・交流する地域教育

- 「地域教育プログラム」をつくり、自然体験や社会経験を通して青少年を育む地域教育を推進
- 暮らしに役立つ最先端の知識や技能を高める生涯学習の機会を充実

3 「1県民1スポーツ」の健康づくり

- 平成30年国民体育大会を契機に、「1県民1スポーツ」運動を促進
- 季節ごとに家庭や地域、学校において楽しめるニュースポーツの拡大



I-2 県民活躍社会の創出

1 「一人もう一役」の活躍

- 子育てや教育、ボランティア活動など、県民や企業の「一人もう一役」を買って出る活動拡大
- 障がいのある人の雇用拡大と賃金向上

2 女性のゆとりと活動の応援

- 男性の家事・育児参加やホームマネジメントビジネス支援による「女性のゆとり時間プラスワン」
- 女性のネットワークづくりや起業の促進など、女性の活躍を応援する社会づくり

3 アクティブ・シニアがあたりまえの地域

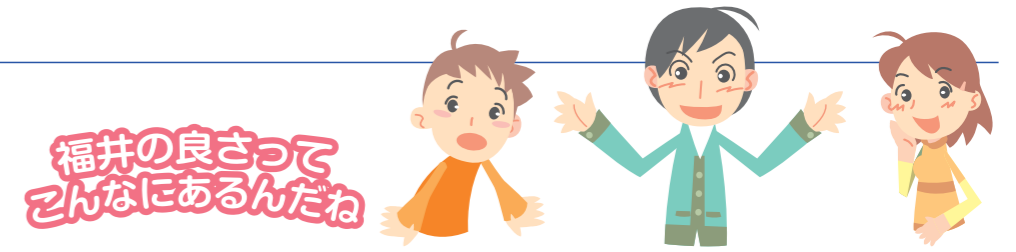
- 健康で元気なアクティブ・シニア層が「社会貢献層」として「もう一役」できる活躍の場を創出



A L T (英語指導助手)による高校生英語キャンプ



福井豪雨のボランティア活動

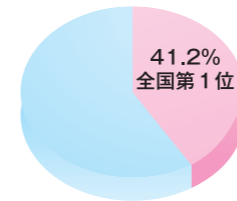


ものづくり日本一！ 繊維、眼鏡をはじめ、産地や企業が元気です。

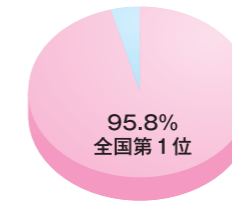
製造品出荷額のシェア、順位

※順位は、当該事業所が3つ以上ある都道府県の出荷額順位

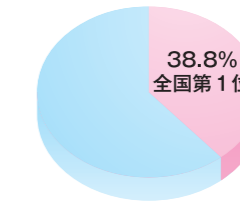
[繊維] ポリエステル長繊維織物



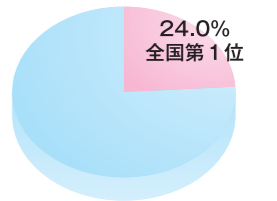
[眼鏡] 眼鏡枠



[漆器] 食器類



[和紙] 手すき和紙



出典：経済産業省「工業統計調査」(平成19年)

社長輩出数(人口10万人当たり)

第1位 1,752人
出典：帝国データバンク調査(平成23年)

人口1万人当たり全事業所数

第1位 590.7所
出典：事業所・企業統計調査(平成18年)

福井生まれのコシヒカリ作付面積シェア

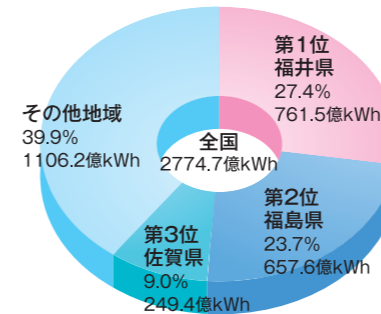
第1位 37.3%
出典：米穀の流通・消費等動態調査※平成21年産

六条大麦作付面積

第1位 4,850ha
出典：作物統計調査 ※平成22年産

エネルギー貢献日本一！ 福井はアジア最大のクリーン・エネルギー供給地です。

原子力発電電力量(平成21年度)



関西エリアの使用電力量の5割を福井県で発電しています。

福井県内原子力発電電力量(平成21年度)

761.5億kWh

(参考) 関西電力供給圏使用電力量(平成21年度)

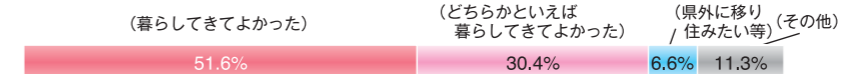
滋賀県、京都府、大阪府、奈良県、兵庫県、和歌山県等 合計 約1,416.0億kWh

0 200 400 600 800 1,000 1,200 1,400 1,600

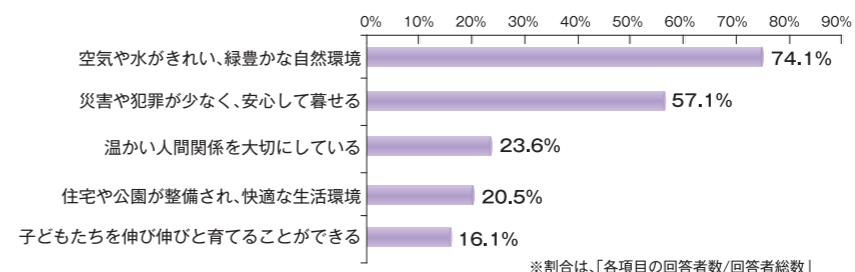
出典：福井県原子力安全対策課資料

多くの県民が福井の暮らしに満足しています「県政マーケティング(平成22年6月)」の結果より

福井に暮らしてきて良かったと思いますか



福井の良いところはどこだと思いますか



※割合は、「各項目の回答者数/回答者総数」



自然が美しく治安が良い 福井って暮らしやすいね

Eジヨンではどんな将来像を描いているの？

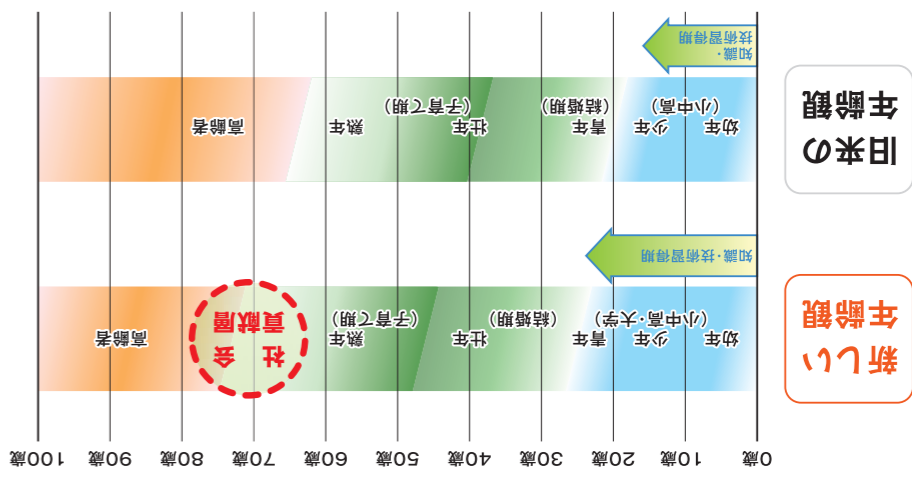
(福井がめざす将来像)

私たちは2つの将来像を描け、新たな時代をリードする福井をつくりたい。

1

「縁を活かす」福井流生活の確立と継承

- 「つながりの力」による課題解決先進県
グローバル化や人口の減少・超高齢化が進む今こそ、私たちはふるさと福井の歴史や良き伝統・文化の中で育まれてきた「つながりの力」を活かすときです。子育て、教育、雇用、結婚、医療、介護など、福井が直面するさまざまな課題に県民が一致協力し、全力を尽くす課題解決先進県をめざします。
- 「社会貢献層」として元気高齢者が活躍する健康長寿社会
今日すでに60歳代～70歳代の世代は、健康を維持し元気に活動するアクティブ・シニア層です。福井では、こうした高齢者を「社会貢献層」ととらえ、地域や社会のために活躍できる環境を整えることにより、今後国内外において急速に進む健康長寿社会のモデルをめざします。
- 貢献心を持った「新しい私」が活躍する社会
新しい私は、個人を尊重しながら地域や社会のことを考え行動するという新しい生き方、人間像を示すキーワードです。「おすそわけ」の文化など福井の良き伝統や度重なる災害などの経験を活かし、新しい私が地域や社会のためにもう一役を買って出る新しい気風を育て、人とのつながりを実感できる社会をつくりたい。
- 福井ゆかりのネットワークによる「ふるさと県民」百万人
福井は、「ふるさと納税」の提唱県です。私たちは、県外から広く知恵や応援を集める外に開かれた県づくりを進めています。県外在住の福井出身者、福井創業の企業、国内外の福井ファン知恵やエネルギーを活かす「ふるさと県民」の新ネットワークを築き、人口百万人規模の地域活力を創造します。



2

「アジア交流ゾーン福井」の成長と未来への貢献

- 関西・中京などアジアをつなぐ交流ゾーン
福井は、関西・中京圏に近くアジアに開いた地理的優位性、ものづくりやエネルギーに関する長年の技術集積など歴史的特性を持っています。敦賀港や広がる高速交通ネットワークを最大限に活用し、関西・中京経済圏とアジア・マーケットをつなぎ、アジアの活力を取り込む「交流ゾーン福井」を実現します。
- グローバルな視野を持つ若者や企業人を輩出
「粘り強い」、「勤勉でまじめ」と評される福井県民には、多様化する一人ひとりの価値観やライフスタイルを尊重しながら、力を結集して課題に立ち向かう資力が備わっています。子どもたちの学力・体力日本一という優れた福井の教育を次の段階に進め、「ふるさと福井」への誇りと国際的な視野を持つに絶えず挑戦し、幅広い分野において活躍する「グローバル人材」を育成します。
- 「ふくいの後継者」育成による商工業や農林水産業の発展
福井には、長い歴史を持つ伝統工芸や高い技術力を有する繊維・眼鏡など全国有数の「産地」が集積し、オンライン・オフラインの技術を持つ元気な中小企業が数多く立地しています。福井の商工業・農林水産業の経営やものづくりの技術を引き継ぎ、アジアの新産業として発展させる「ふくいの後継者」と後継者フロンティアを育成します。
- アジアの環境・エネルギー問題の解決に貢献
福井は豊かな自然に恵まれ、また、原子力によるクリーン・エネルギーの供給地域として環境に大きく貢献しています。原子力・エネルギーの研究開発、人材育成、低炭素の街づくり、環境保全のモデルを示し、アジアの経済成長の先にある環境・エネルギー問題の解決に貢献します。

アジアの中の福井

